

## 全体会合（2007年8月24日）のまとめ

夏の暑い中、みなさんが苦勞して撮影された内容について各班からご紹介頂き、その後、市制 70 周年の式典に出す映像について、市側の思いも勘案しながら、作成する映像について決めました。

### 1. 議事メモ

#### (1) 撮影状況について

- ・ 各班より撮影状況を発表して頂いた。現段階では、撮影をして映像を撮りためている段階で、実際に映像の確認作業をしていないので、思ったような映像が撮れていない場合は、追加の撮影も必要となるだろうという意見が挙がった。
- ・ 今後の撮影の視点として下記のような意見が挙がった。
  - 産業という視点（主翼の富士重工、酢や酒づくりからアイシン、織機などトヨタ系の流れ）
  - 酪農が伸びるという視点（知多牛は、松坂牛などと違ってオープンにやっている）
  - スポーツの秋という視点（競技場など）
  - 大学ができたという視点（日本福祉大学の半田キャンパス） など

#### (2) 撮影体制等について

- ・ 各班の班長さんが、班メンバーの緊急の際の連絡先等を把握して、進めていくこととなった。

#### (3) 中間報告（10月1日の市制70周年式典）の映像について

- ・ 行政側の式典における映像に関して想定される思い等
  - ある特定の人物に焦点をあてたインタビューは避けた方がいいのではないかと。メッセージ性の低いものの方がいいだろう。古い映像の DVD そのままでもいいという思いも持っている。
  - ある程度できた段階で、秘書課の担当者に OK をもらう流れで進めていった方がいいと思う。
- ・ 中間報告で作成する映像について
  - 「まち並み」「文化」「産業」という3つの視点から古い映像、現在の映像を織り交ぜてつくることとなった。また、学生・市民が協働でみんなで作っている映像も盛り込むこととなった。
    - ☆ 映像の流れとして、「まち並み」という視点で、古い映像が3分程度、その後に、現在の映像が3分程度、「文化」という視点で、古い映像が3分程度、その後に、現在の映像が3分程度、「産業」という視点で、古い映像が3分程度、その後に、現在の映像が3分程度、その後に、みんなで作っている映像が2分程度で計20分ほどに収める。
      - 「まち並み」「文化」「産業」の順番は、編集過程で、詰めていく流れとした。
- ・ 作成における役割分担として、編集を長坂さんと河合さんを中心に学生グループ、ナレーションを榊原さん、脚本のサポートとして鈴木さんで、まず、どんな映像を使うかなど全体構成部分で、市民グループの方が集まって、全体の流れを決めて頂き、その流れを受けて、学生グループが編集していく流れとなった。
- ・ 作成までのスケジュール
  - 8月25日に市民グループの方が集まって、カット映像など流れを決めて頂くこととなった。
  - 9月10日に学生グループによる編集作業を終える予定となった。
  - 9月10日以前に、編集のおおまかな流れが決まった段階で、ナレーション担当の榊原さんに伝えて、ナレーションの構想を練って頂く流れとなった。そして、実際にはナレーションを入れていく作業は、編集後に行っていく。9月15日を目処に終えて頂く流れとなった。
  - 実際には、9月15日は土曜日で、なおかつ三連休なので、2日程度予備日があり、市への提出は9月18日（火）となる。

#### (4) 次回の全体会合

- ・ 9月10日（月）15時～ 日本福祉大学・半田キャンパス
  - 内容：編集された映像およびナレーションの最終確認